

保育士の活動

1. スタッフ（平成28年4月1日現在）

- 2 A病棟 堀内けい子 高根沢麻美 江本 恵美
 3 A病棟 小谷 朋美 長島 千景
 4 A病棟 中村 崇江 櫻井 綾

2. 保育士の役割

子どもと家族が安心して入院中であっても子どもらしい生活を送ることができるように、子どもや家族に寄り添い生活や遊び、学習の支援、心理的支援、家族への支援を行っている。また、入院したことが、プラスの体験となればよいと願いかかわっている。

以上のことを基本に、短期入院の子ども達には心身の安定を図ること、長期入院の子ども達には生活の場を整えること・成長発達を促進すること、検査や手術のために入院してくる子ども達には不安の軽減や気分転換、手術後の痛みの緩和のための遊びの支援などを中心に支援を行っている。保護者に対しても、入院生活を安心して受け止められるようにコミュニケーションを密にして支援を行っている。また、必要に応じて、子育ての相談や支援も行っている。

今年度はNICUへの保育を継続的に行った。今年度はPICUでもストレスの軽減や発達支援のための保育を実施した。

日本医療保育学会認定「医療保育専門士」：2名
 中村崇江・堀内けい子

3. 実績・活動

1) 平成27度の主な行事

①子ども医療センター全体で行った行事

月 日	行事名
6月4日	ホテル観賞会
7月14日	おかあさんといっしょ ミニコンサート
9月4日～ 10月2日	絵本カーニバル（絵本展示） ミニ絵本づくりワークショップ 音楽ワークショップ
10月5日	ドナルドアピアランス
10月21日	銀だこカーが行く

②病棟ごとの行事

月	行事名	病棟
5月	こどもの日	2 A病棟
7～8月	夕涼み会	2 A・3 A・4 A病棟
10月	ハロウィン	2 A・3 A・4 A病棟
12月	クリスマス会	2 A・3 A・4 A病棟

* 節分、ひな祭りは各病棟の保育活動の中で実施された。

③クリニック라운の訪問

昨年度に引き続き、今年度も4 A病棟と2 B病棟に4回訪問していただいた。

その他、エプロンシアター、手品、合唱、楽器演奏、バルーンアートなどを各々の病棟で実施した。

2) 保育職教育

医療現場における保育士が専門職として、医療保育実践能力を向上させ、子どもや家族に質の高い保育を提供できることを目的に、保育士教育計画を作成し、研修会等を行っている。今年度は平成25年に看護師の研修がJ-ARISEに全面移行したことをうけ、今年度から保育士ラダーの見直しを進めている。

3) その他

- ・支援基金の寄贈品の中で、保育活動に必要な物品の管理を行っている。
- ・卒業論文への協力 2件

<院外活動>

- ・子ども療養支援士養成の講師「多職種との協働」
- ・関東弁護士連合会平成28年度シンポジウム委員会の講義「病院における保育について」
- ・医療保育テキストの分担執筆
- ・医療保育専門士の口頭試問の審査

4. 事業計画・来年度の目標など

- ・保育士ラダープログラムを完成させ、研修を実施し、専門職としての質の向上に努める。
- ・NICUやPICUの保育のニーズを把握し、保育を継続的にを行い充実させる。